

# 平成27年度 事務職員のための

# E-ラボのご案内



皆さまご存じのように、近年、様々な教育改善に向けた方策が議論されております。特に、中央教育審議会の答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて」（平成24年8月）、「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学選抜の一体的改革について」（平成26年12月）等々、議論はますます活発化しております。

このような状況の中で、本学でも大学改革・教育改善の実施が急務であり、事務職員は教員と共に議論し、大学の方向性を検討し、実現にむけて協働していくことが求められています。

その第一歩として、教育改善に向けた様々な方策についての情報共有から始め、実施の可能性も含めて意見交換や提案等を行う機会を提供できればと考え、平成26年度より「事務職員のためのE-ラボ（Education-Labo）」を開催しております。

本プログラムでは、「大学とは何か」など基礎的なことを学ぶことはもちろん、今求められている文科省の政策動向や背景を学んでいきます。一見難しそうなお内容ですが、まずは「福岡大学が好きだ!」「福岡大学をよくしたい!」という気持ちだけで十分です。また、普段は接点のない職員同士の横のつながりを築けることも本プログラムの魅力です。皆さまのご参加をお待ちしております。

## 講師紹介

### ■ 須長 一幸 (Kazuyuki SUNAGA)

(教育開発支援機構 教育学修支援室員)

大学の歴史や目的などを中心とした前半部を担当します。趣味はアイスです。レクチャーを素材に参加者同士で意見交換を行いながら、福大の今後とともに考えていきましょう。

### ■ 橋場 論 (Ron HASHIBA)

(教育開発支援機構 教育FD支援室員)

高等教育論、教育制度論を専門としており、後半部を担当します。特技は駄洒落ですが、プログラム中に飛び出さないよう、細心の注意を払って進行に努めます。よろしくお願い致します。

## プログラム対象者

事務職員であればどなたでも参加できます。  
但し、事前に配付する課題資料をご一読の上ご参加願います。

## 申し込み方法

教育開発支援機構事務課の管理用アドレス  
(kyokiko@adm.fukuoka-u.ac.jp)へ以下の内容  
をお送りください。

表題： 「事務職員のためのE-ラボ」参加希望  
本文： 所属・氏名・在職年数・参加希望日

※参加は随時可能ですが、事前の登録が必要です。  
**申込み締切： 実施週の月曜日**

## お問い合わせ先

教育開発支援機構事務課 (A棟地下1階)  
担当：今泉・安武 内線：2851・2852  
E-mail：kyokiko@adm.fukuoka-u.ac.jp

## プログラム日程

1回90分程度、全5回のプログラムを実施いたします。プログラムは、レクチャーとグループワーク（ディスカッション）で構成されています。

また1つのテーマは2回1セットで構成されており、Part Aでは現状把握を中心に行い、Part BではPart Aの取りまとめと対策について議論します。できるだけ2回セットでの受講をおすすめしますが、都合の良い日程のみの参加も可能です。

日時	場所	テーマ
①6月18日(木) 18:00~	A803	大学とは何か Part A (須長一幸)
②6月25日(木) 18:00~	A803	大学とは何か Part B (須長一幸)
③7月9日(木) 18:00~	A803	大学教育の改革 Part A (橋場 論)
④7月16日(木) 18:00~	A803	大学教育の改革 Part B (橋場 論)
⑤7月30日(木) 18:00~	A803	文部科学省の動向 (東京事務所 岡田元子)

## 昨年度の参加者の声

勤務年数や所属部署によらないグループでの意見交換により、普段業務をしているだけでは知り得ないことも知ることができ大変有意義な時間であった。



福大の将来のために何をすべきか考える機会を与えていただいたことは大きな成果物になると思います。